

RA-a-1

## 自動処理\_白血球からの total RNA 分離

### プロトコル

溶血後の白血球を 2.0 ml マイクロチューブ中にペレット化する

(白血球の最大数は  $1.5 \times 10^7$  個)

↓  
チューブをピペッティングしてペレットほぐす

← LRB (TCEP 添加済み)\*<sup>1</sup>: 520  $\mu$ l

ボルテックスでよく混ぜる: 30 秒(最大回転数)

軽くスピンドウン

← 99% エタノール: 250  $\mu$ l

ボルテックスでよく混ぜる: 5 分(最大回転数)

軽くスピンドウン

装置にセット

Protocol: RNA BLOOD

\*サンプルチューブのセット方法については、

Quick Start Guide または取扱説明書を参照してください。

1. ライセートをカートリッジにアプライ
2. 加圧
3. Wash Buffer(WRB)で 1 回洗浄
4. DNase 処理\*<sup>2</sup>
5. Wash Buffer(WRB)で 2 回洗浄
6. 溶出液(CRB)を添加し、total RNA をコレクションチューブに回収

Total RNA

\*1 1 ml の LRB 当たり 20  $\mu$ l の 0.5mol/L の中性 TCEP 溶液を添加してください。

推奨製品

FUJIFILM Wako Pure

Chemical Corporation

製品名: 0.5mol/L TCEP

Solution

型番: 207-20151

\*2 推奨 DNase 製品

Promega 社

RQ1 RNase-Free DNase

型番: M610A

サンプルの種類・保存条件などによっては分離できない場合があります。  
データに関しては保証しておりません。  
分離した核酸には目的以外の核酸(例: DNA 分離には RNA)が含まれています。

## 結果

白血球 ( $1.0 \times 10^7$ 個) 相当から QuickGene-Auto12S を使用して total RNA を分離しました。

### Total RNA の収量

サンプル ID	#1	#2	#3	平均
収量 (μg)	5.2	4.7	4.6	4.8

### タンパク質の混入 : A260/280

サンプル ID	#1	#2	#3	平均
A260/280	2.13	2.13	2.11	2.12

### RNA 品質 : RIN

サンプル ID	#1	#2	#3	平均
RIN	9.7	9.7	9.8	9.7